

令和7年度 第39回技術講演会 プログラム

主 催：(公社) 鹿児島県地質調査業協会
共 催：(公社) 鹿児島県測量設計業協会
(一社) 鹿児島県建設コンサルタンツ協会
後 援：鹿児島県、鹿児島市、NHK鹿児島放送局、(株)南日本放送、
(株)南日本新聞社
(共催・後援についてはすべて申請中)

日 時：令和7年10月24日(金) 13:30～16:30
場 所：鹿児島県市町村自治会館 4F ホール (鹿児島市鴨池新町7-4)
入 場 料：無 料
定 員：200名
参 加 者：国・県・市町村職員、地質調査・測量設計・建設コンサルタンツ業等
関係者、大学関係者、一般県民

プログラム目標

講演会を通して当協会会員及び関連事業者の技術力の向上を目指す
とともに、広く一般県民を対象として地質調査への理解を深め、公益性
の増進を図ることを目的とする。

開会挨拶 13:30
公益社団法人 鹿児島県地質調査業協会 理事長 川邊 信也

講 演 13:30～16:30
講演テーマ：「鹿児島の地質と地震・火山について」

講 演 1： 13:30～14:50
「鹿児島県の地震災害」
講師：鹿児島大学学術研究院理工学域理学系
准教授 小林 励司 氏

質疑応答 14:50～14:55

(休 憩 14:55～15:00)

講 演 2： 15:00～16:20
「海から見た鬼界カルデラの火山活動」
講師：国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門火山・
地球内部研究センター
グループリーダー 羽生 毅 氏

質疑応答 16:20～16:25

閉会挨拶 16:25
公益社団法人 鹿児島県地質調査業協会 副理事長 宇都 忠和

令和7年度 第39回 技術講演会のご案内

「鹿児島島の地質と地震・火山について」

講演1:鹿児島県の地震災害

講演2:海から見た鬼界カルデラの火山活動

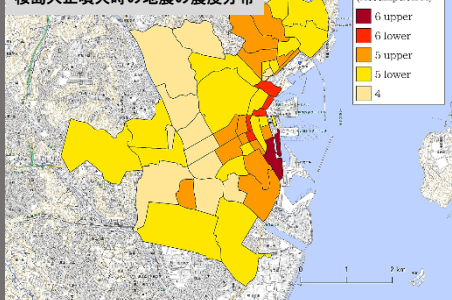
参加
無料

講演1

桜島大正噴火時の地震被害
(出典:九州鐵道管理局, 1914)



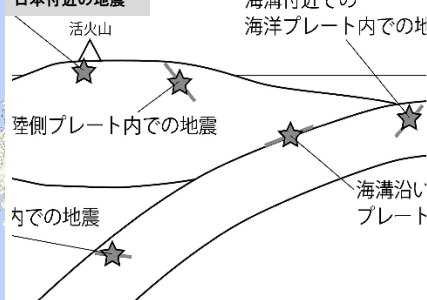
桜島大正噴火時の地震の震度分布



熊本地震時の被害: 熊本城



日本付近の地震



講演2

鬼界カルデラ(硫黄島)の噴火活動



地球深部探査船「ちきゅう」



講師

講演1 鹿児島大学学術研究院理工学域理学系
准教授 小林 励司 氏

講演2 国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震
火山部門 火山・地球内部研究センター
グループリーダー 羽生 毅 氏

講演内容

近年、南海トラフ及びトカラ列島周辺の地震、霧島の噴火等、鹿児島県周辺で地震及び火山活動が活発化しています。講演では鹿児島県周辺の地震及び火山活動の状況と課題について紹介します。

開催日時

令和7年10月24日(金)
13:30~16:30

会場

鹿児島県市町村自治会館
4F ホール

申込締切 10月8日(水)

※この講演会は、CPD 認定プログラム申請の予定です。



主催: (公社)鹿児島県地質調査業協会 TEL 099-258-7323 FAX 099-259-6343
共催: (公社)鹿児島県測量設計業協会、(一社)鹿児島県建設コンサルタント協会
後援: 鹿児島県、鹿児島市、NHK鹿児島放送局、(株)南日本放送、
(株)南日本新聞社 (共催・後援は全て申請中)

申込み: 裏面又はHPをご利用ください。 <https://katikyo.com/>

